

南九州西回り自動車道  
(市来IC〜鹿児島西IC)  
におけるETC料金割引  
社会実験の実施

並行する国道3号などの混雑緩和のため、ETC料金の割引を実施しています。ぜひ、ご利用ください。

【期間】現在実施中  
\*終了時期は未定です。  
【対象区間】市来インターチェンジ〜鹿児島西インターチェンジ(南九州西回り自動車道)

種類	利用時間	車種	割引率
通勤割引	6:00〜9:00 17:00〜20:00	全車種	最大50%
深夜割引	0:00〜4:00	全車種	最大50% *2月1日(日)以降の土・日曜日、祝日は3割引
平日夜間割引	22:00〜24:00	全車種	最大30%
休日昼間割引	9:00〜17:00	軽自動車など および 普通自動車	最大50%

\*割引引き後の料金は、24捨25入により50円単位の端数調整を行うため、割引率が3割引および5割引に満たない場合もあります。詳しくはホームページをご覧ください。  
お問い合わせください。  
http://www.kousokujp/

【問合せ】NEXCO西日本お客様センター  
☎(0120)924863  
\*年中無休、24時間受け付け  
\*フリーコールでつながらない方は、☎06(6876)9031(通話料有料)まで

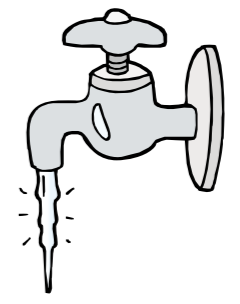
薩摩川内農業振興  
地域整備計画の見直しを  
実施しています

本年度は、農業振興地域の整備に関する法律(以下、「農振法」という)に基づく農業振興地域制度を適正に運用するため、「薩摩川内農業振興地域整備計画」を見直ししています。

見直しに際し、農振法に基づき、変更した計画書の縦覧および異議申し立ての受け付けを左記の予定で行います。なお、縦覧期間が決定しましたら、公告にて周知します。

【時】2月上旬から45日間(予定)  
【所】本庁4階農政課および各

支所産業建設課窓口  
【問合せ】本庁農政課農業振興G(内線4462)  
水道管の凍結にご注意を!



朝晩の冷え込みがだいぶ強くなってきました。このため、水道管の凍結によって水が出ないなどの事故が発生する恐れがあります。次の防寒対策を行い、水道管の破裂などの防止に努めましょう。

▼むき出しの水道管は布切れ・スポンジなどを巻いて、雨にぬれないように、その上からビニールなどをかぶせて、ひもで縛る。

▼水道メーターの周りに発泡スチロールを割って詰める。

【問合せ】水道局上水道課 ☎0996(42)2320  
みんなの水辺  
景観整備推進事業  
県では、本市内で県が管理する河川区域内の除草伐採作業の

保健センターで実施する保健事業

地域	月日	時間	内容
川内	1/20(火)	9:00〜9:20	母子健康手帳交付
		10:00〜11:30	健康相談(成人・母子)
樋脇	1/27(火)	9:00〜9:20	母子健康手帳交付
		10:00〜11:30	健康相談(成人・母子)
入来	1/21(水)	9:30〜11:00	母子健康手帳交付・健康相談(総合)
東郷	1/21(水)	9:30〜11:00	母子健康手帳交付・健康相談(総合)
祁答院	1/21(水)	9:30〜11:00	母子健康手帳交付・健康相談(総合)

- ＝問合せ＝
- 本庁市民健康課(すこやかふれあいプラザ内) ☎0996(22)8811
  - 樋脇支所市民福祉課健康福祉G ☎0996(37)3111
  - 入来支所市民福祉課健康福祉G ☎0996(44)3111
  - 東郷支所市民福祉課健康福祉G ☎0996(42)1111
  - 祁答院支所市民福祉課健康福祉G ☎0996(55)1111

献血にご協力を



現在、血液が不足しています。愛の献血にご協力をお願いします。

【時】1月26日(月)9時30分〜15時  
【所】川内文化ホール  
【問合せ】本庁市民健康課予防G(すこやかふれあいプラザ内) ☎0996(22)8811

ふるさと満喫  
川内地域平佐西地区編



平佐西地区は本市の中心部に位置し、川内左岸の南側に広がっています。

平成16年の九州新幹線部分開業に伴い、川内駅周辺の整備が進み、駅東側の区画整理事業では、マンションなどの高層ビルが建ち並んでいます。また、天辰町の区画整理事業も進んでおり、近く、都市機能や住宅環境の整った地区になると考えています。地区の歴史は古く、平佐西小学校は平佐領主であった北郷家の居城跡に建てられています。この北郷家が有田から陶工を呼んで築いた平佐窯は、最盛期には薩摩焼最大の規模を誇ったといわれ、海を渡った平佐焼はヨーロッパの美術館にも収蔵されています。地区の人口は約1万2000人で約5000世帯あり、自治会数21(自治会加入率は約75%)、高齢化率18.3%となっています。

先人たちが築いた平佐の歴史と文化を伝承しながら「みんなで創り、みんなで育む平佐西」を基本理念として、幼稚園から大学まであるまちの教育力を高めま

第36回

ます。地区内には、保育園2、幼稚園1、平佐西小、川内中央中、川内商工高校、鹿児島純心女子大学があり、文教地区にふさわしい教育の町といえます。

平成17年、校区の全組織を集結し、コミュニティ協議会を立ち上げました。地区振興計画を策定し、「みんなで創り、みんなで育む、平佐西」を基本理念に、青少年育成、防犯・防災、環境衛生、保健福祉、生涯学習、体育の6部会で目標に向かって活動中です。しかし、住環境が整うと横のつながりが希薄になり、自治会未加入世帯が多く、地区振興を図る上で、地区民の参画が大きな課題です。今後も住民参画のまちづくりへの意識啓発を図りつつ、住民の、住民による、住民のためのまちづくりを目指していきます。

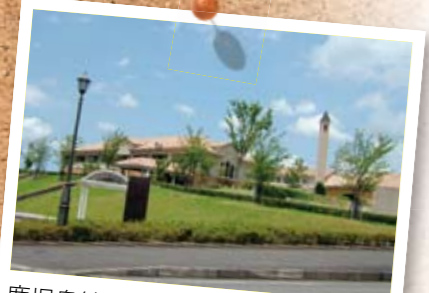
歴史

平佐城が天下にその勇名をはせたのは、1587年の豊臣軍と平佐勢の戦いである。島津義久が九州南部を平定し、さらに豊後に攻め入ったため、秀吉が退却を勧告。その折、軍議で薩軍の退却を進言したが受け入れられず、かえってその軟弱を痛烈に非難され、ついに徹底抗戦を決定して平佐城に帰る準備をしたといわれる。時の平佐城主は弱冠30歳の桂忠助。忠助は剛勇で、断固、平佐城を死守する決意を表明した。軍勢が近隣の応援を得ても総勢400人に満たなかった。この時参加した豊臣軍は9000人といわれている。義久は、忠助に降伏を命じ、平佐城の攻防は終結した。泰平寺で秀吉と義久が会見の後、秀吉は平佐城を検分し、単純な防備に驚き、併せて忠助の奮戦を大いに褒め、名刀「玉寿」を与えた。

明治5年、城跡に第28郷校が創立され、昭和22年には平佐西小学校と改称された。



平佐西小学校は137年の歴史とともに、幾多の人材を輩出しています。



鹿児島純心女子大学は平成6年開学。現在、764人の学生が学んでいます。



北郷家墓地は初代三久から13代久信まで続いた歴代平佐城主の眠る墓所



9代領主久陣の命で血山に築き、約160年続いた平佐焼磁器窯の跡



地区コミュニティ協議会 副会長 迫田 正義



地区コミュニティ協議会 副会長 渡辺 博子



地区コミュニティ協議会 副会長 松元 洋亀



地区コミュニティ協議会 会長 春田 和満

大規模地区の潜在力を掘り起こして、素晴らしい地区コミュニティ協議会に成長する事を夢見しています。

生涯学習の振興を図るため、いつでもどこでも誰でも学べるような雰囲気と環境作りが大事と思っています。

地区住民の体力づくりと健康増進、親睦(しんぱく)を図ることを目的に尽力しています。

会長として「みんなで創り、みんなで育む平佐西」を基本理念に、住みよいまちづくりを目指します。